

## 製品名: IQGAP2 ウサギモノクローナル抗体

カタログ番号: AMRe87181

研究使用のみ

### 概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

### 応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000,IHC 1:50-1:100
分子量	Calculated MW:181 kDa; Observed MW:181 kDa

### 抗原情報

遺伝子名	IQGAP2
別名	Ras GTPase-activating-like protein IQGAP2
遺伝子ID	10788
SwissProt ID	Q13576
免疫原	ヒトIQGAP2の組み換えタンパク質

### 背景

この遺伝子はIQGAPファミリーのメンバーをコードしています。コードされるタンパク質は、3つのIQドメイン、1つのカルボニン

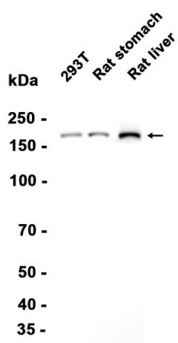
相同ドメイン、1つの Ras-GAP ドメイン、そして1つの WW ドメインを含みます。このタンパク質は細胞骨格の構成要素、細胞接着分子、そして複数のシグナル伝達分子と相互作用し、細胞の形態と運動性を制御します。また、腫瘍抑制因子としても作用し、自然抗ウイルス応答の制御にも関与することが分かっています。選択的スプライシングにより、複数の転写産物バリエーションが生じます。

[RefSeq 提供、2017年4月]

## 研究分野

-

## 画像データ



IQGAP2 ウサギモノクローナル抗体を 1:1000 で使用して、293T 細胞およびラットの胃、ラットの肝臓組織からの抽出物のウエスタンブロット分析を行いました。